

いわい 岩手県立磐井病院

恋に落ちた病院を研修先に・・・♡なんて言ってもらえない!?

賢いあなたへ 病院選びQ&A

賢い人が目指す

スキルアップって？

賢い人が考える

外来・病棟でしっかり
経験できるメリットは？

賢い人が知りたい

救急力強化の具体策は？

賢い人が求める

忙しさって？

みんなが気になる

交通アクセスが
良いメリットは？

まずは見学に！



岩手県立磐井病院 病院見学のお誘い



- ・交通費支給
- ・宿泊場所あり
- ・アメニティ完備
- ・昼食付き
- ・ディナーへご招待

見学申込フォーム



交通のご案内

- お車・・・東北自動車道一関ICから約7km
- JR・・・東北本線及び東北新幹線一ノ関駅下車
西口より直通バスあり。
- 一関
【東京駅→一ノ関駅】約1時間58分(最速)
【盛岡駅→一ノ関駅】約40分
【仙台駅→一ノ関駅】約30分
- 飛行機
【札幌→花巻】約1時間
【大阪→仙台】約1時間20分
【名古屋→仙台】約1時間
【福岡→仙台】約1時間50分

お問い合わせ 磐井病院臨床研修センター
TEL:0191-23-3452 MAIL: iwaihp@yahoo.co.jp
<http://www/iwai-hp.com/>

院長
阿部 隆之

こたえは裏面へ

磐井病院の研修医と卒業した先輩たちが
リアルな現状をお伝えします！

Q:救急・外来・病棟を経験できるメリットは？

A: **病棟**管理はどの病院でも当たり前ですが、当院の初期研修では外来診療研修も充実しています。新患者問診・救急対応などを経験できる病院は多いですが、当院ではその後の検査計画・再来外来も担当できる診療科があります。再来までフォローを任せてもらえる病院はそこまで多くない気がします。診察室の前に自分のネームプレートが掲げられ、かなり緊張感がありますが、医者としての充実感をもって診療できます。

実際、外来研修は不足している研修病院が多く、3年次になりいきなり外来を任せられ困惑しながら診療にあたっているという話を良く聞きます。当院は初期研修時からその基礎を学ぶことが出来る貴重な病院だと思います。**病棟**も外来も検査・治療もあり、救急外来にも呼ばれ、1日病院を駆け回ることになりますが、充実した毎日です。

(後期研修医S)

A: **まず**最初に、一般外来、病棟に研修医があまり関わらない病院もたくさんあります。その中で当院では新患外来等も積極的に研修医に経験させてくれます。一般外来では最低限のコミュニケーション問診スキルをとことん養うことができます。また、病棟では担当医として、方針の考察(必要な検査から治療まで)まで責任感を持って行うことができます。**各科**の当番では夜間、病棟で起きた問題に対して研修医が一番に呼ばれ、頭を悩ませながら対処します。もちろんバックには上級の先生が控えているので、いつでも気軽に相談しながら進めることができます。**病棟**管理は将来どの専門家に進んでも必要となるスキルの一つです。バックアップがしっかりついている今だからこそ、しっかり身につけるチャンスだと思います。(2年次研修医M)

Q:救急科強化の具体策は？

A: **当院**には救急科があり、現在上級医には循環器内科、呼吸器内科、麻酔科の先生方がおり肺炎や心不全といった内科疾患の管理を学べる事ができる上、薬物中毒などの全身管理も学ぶことができます。病態不明の症例なども救急医療科で診ているため多彩な症例が経験できます。**基本的**に研修医が初診にあたり、上級医に治療方針について相談する体制なので実際に症例を体験しつつ学べます。**研修医**の人数も多くないので基本的には研修医が1人で回ることが多く、自分が診ざるをえない状況の事が多いので体で覚えることができます。救急医療科を回ると普段の当直にも自信がつくと思います

(2年次研修医N)

A: **1年次**研修医の始めの頃は、患者さんを前に何をすればよいかわからず固まることも多かったです。各科をローテートする毎に1つ1つの病気に対する初療を学び、日当直へ還元していきましました。**日**当直と各科ローテートの双方向のフィードバックにより、初療が身につく、その後の流れも理解することができると思います。**当直**後はそのままにせず、その後の経過を電子カルテで追うと、上級医の治療方針もわかり勉強になります。また、医局でも先生方が身近にいますので、振り返って気になることがあれば聞くようにしています。また、毎週月曜に行っている救急症例検討会では気になる症例について討論します。お互いに意見を交わしながら、上級医の先生方からのアドバイスも頂き自信がついていきます。

(2年次研修医T)

A: **まだ**一年目ですが研修を始めて感じたことは、救急力をあげるためには、まずは多くの患者を診ること。そして、診た患者をフォローしていくことだと思います。救急の現場では時間的な制約もあり初期対応後、入院先の科が決まると、その後どうだったかわからないことが多くなりがちです。**フォロー**していくことで、初期対応時の答え合わせができます。また、当院は上級医もフランクな先生が多いので、医局等で合った際に、救急で診た患者のアドバイスをしてくれる先生方が多いのが特徴です。(1年次研修医H)

Q:スキルアップって？

A: **研修医**になりたての時は、どんな患者さんに向かって何をしようかわからないと思います。冷や汗をかきながら持っている知識をフル活用して考え、できる範囲まで自分で診ていく。上級の先生にフィードバックしてもらい学び、次へ生かしていくという積み重ねが力になっていると2年目に入り実感しています。**そう**いった点において、やはり、いい意味で真っ白な初期研修のうちに体を動かして経験させてくれる当院の研修は魅力的だと思います。まずは見学にきてください。

(2年次研修医S)

Q:交通アクセスが良いメリットは？

A: **磐井病院**のある一関市には新幹線も高速道路も通っていて、病院は駅からインターからも近く、とても田舎に感じるような感じがしません。**ある**休日、東京のイベントに行く予定でしたが寝坊して「ごめん！今起きた！」と東京の友達にラインを送った2時間後に、東京の会場に姿を見せた時は驚かれました(笑)東京まで最速1時間58分！また、東北は各地に名勝地が点在していますが、高速道路を使えば早く楽しい旅の始まりです。

今年の春は弘前城の桜祭りと福島の見春滝桜を見に行ってきました！それから、磐井病院の駐車場がタダだということもうれしいところです^^

(2年次研修医U)

Q:忙しさって？

A: **意見**に個人差はあると思いますが、初期研修2年間の忙しさは、その後の医師人生の中でもかなり重要な位置付けになると思います。何でも教えてもらえる、何でも気軽に聞けるのは初期研修の特権だと思いますし、その特権を持つ間にどれだけの経験をしたかが、その後大きく関わってくるように思います。**専門**を決めて進んでしまうと経験も偏りますし、専門以外の知識経過を積むのはこの2年間だけになるのかなど。もちろん楽な方がいいとか、休みがたくさんもらえるところがいいとか最初は誰もが思うと思いますが、長い目で見れば、最初の2年間くらい忙しく働くことがその後も繋がるのかもと、初期研修を終えてみて思います。**もちろん**休日も考慮して与えてもらえますし、働く日は最前線で働くことができます。自分の今後のためにも、いい意味で忙しく働ける研修病院を選んで良かったと思います。

(後期研修医K)

1 磐井の内科系とは？

- ・脳神経内科 ・呼吸器内科 ・循環器内科
- ・消化器内科 ・小児科、新生児科
- ・緩和医療科 ・救急医療科
- ・画像診断科、放射線科

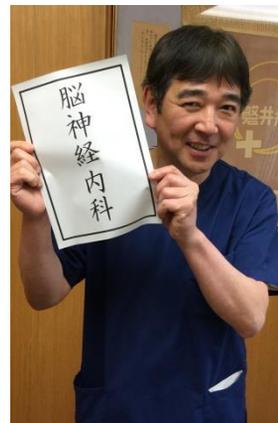
2 指導医からメッセージ

磐井病院の内科系は県内でトップクラスの充実ぶりです。まずは脳神経内科医である私の得意分野「頭」から始まり、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科まで内科系のスペシャリストが揃い踏み。消化器内科では糖尿病代謝の特殊外来等も学べます。さらに、ほとんどの診療科では「病気を治す」ということを目指していますが、進行癌の患者さんの中には「がんを背負いながら生きていく“方もいます。専用病棟を持つ緩和医療科では、そういう方との接し方や痛みの緩和について学べます。また、当院の看板の一つである救急医療科は総合内科＋麻酔科のプロと循環器、呼吸器のプロたちがけん引しています。手術の必要がない外傷や内科系の急患まで総合的に診療しています。内科系志望だけどどの専門に進もうか迷っている人、内科もいいけど救急もやりたい人など、内科系志望の方の大部分の希望を叶えられる病院だと私は自負しています。

おっと言い忘れました。この「内科系」パンフレットを手にとってくれたアナタ！初期研修では内科6ヶ月が必須と長い間内科研修を行います。せっかくなら、充実した内科研修をしたいでしょう。例え外科系に進んでも関わり続けるであろう救急対応。そこできっと役立つことを我々がバッチリ教えます。

最後まで読んでくれてありがとう！まずは、見学に来て下さい！待ってるぜ！

副院長兼第1脳神経内科長兼医療安全管理室長 川守田厚



最後に一言

小児科・新生児科を学ぶならココ！

- ①日本小児科学会専門医研修施設で小児科専門医の取得が可能
- ②岩手県立病院唯一の新生児科があり、地域周産期母子医療センターです
- ③『新生児蘇生法専門コース』講習会が院内で受けられます

磐井病院 外科系

磐井の外科系とは？

- ・外科
- ・整形外科
- ・形成外科
- ・泌尿器科
- ・皮膚科
- ・産婦人科
- ・脳神経外科
- ・麻酔科

指導医からメッセージ

磐井病院は岩手県南の拠点病院として、広い医療圏をカバーし、症例数のみならず、多くの種類の疾患を経験でき、中身の濃い外科系研修を行っています。外科では悪性腫瘍などの定期手術に加え、急性腹症などの緊急手術も数多く施行しており、初期研修中に全身管理や小手術の執刀、中心静脈カテーテル挿入などの外科手技を習得できます。

また、外科後期研修では主治医として診断から手術、術後管理、さらに退院後の外来フォローアップまで行ってまいります。ですから、一人の患者さんを術前から術後まで、全人的に責任を持って診ることができるようになり、研修終了時にはみんな頼もしい外科医として巣立っていきます。

また、全8科の個性豊かな外科系専門医がそろっており、技術・知識・個性のイイトコ取りをして厚みのある医師を目指してください！近年都会の大病院での研修が人気ですが、1次救急から時には3次救急までも診ることがある当院でしか学べないことが数多くあると思います。

私たちは、君たちが医師として、一人の人間としてたくましく成長していけるように、精一杯指導、応援していきたいと思えます。若い時分に多くの経験をし、苦勞して学びながら身につけたことは、決して忘れることはありません。これは僕の実感。外科系志望の学生諸君、昼も夜も、まじめに

楽しくおもてなししますので
まずは見学にきてちょうだい！

副院長兼医療研修科長兼
医師事務支援室長兼
乳腺外科長

桂 一憲



最後に一言

産婦人科を学ぶならココ！

- ①当院の婦人科手術のほとんどが鏡視下手術
最新の手術器具も完備しており、今後は3D内視鏡手術を導入予定
- ②研修期間中に帝王切開、腹腔鏡手術等の執刀医が経験できます
- ③超有名特撮俳優との交流会も開催しています！